

2024(令和6)年度 冬期交通確保の取組み

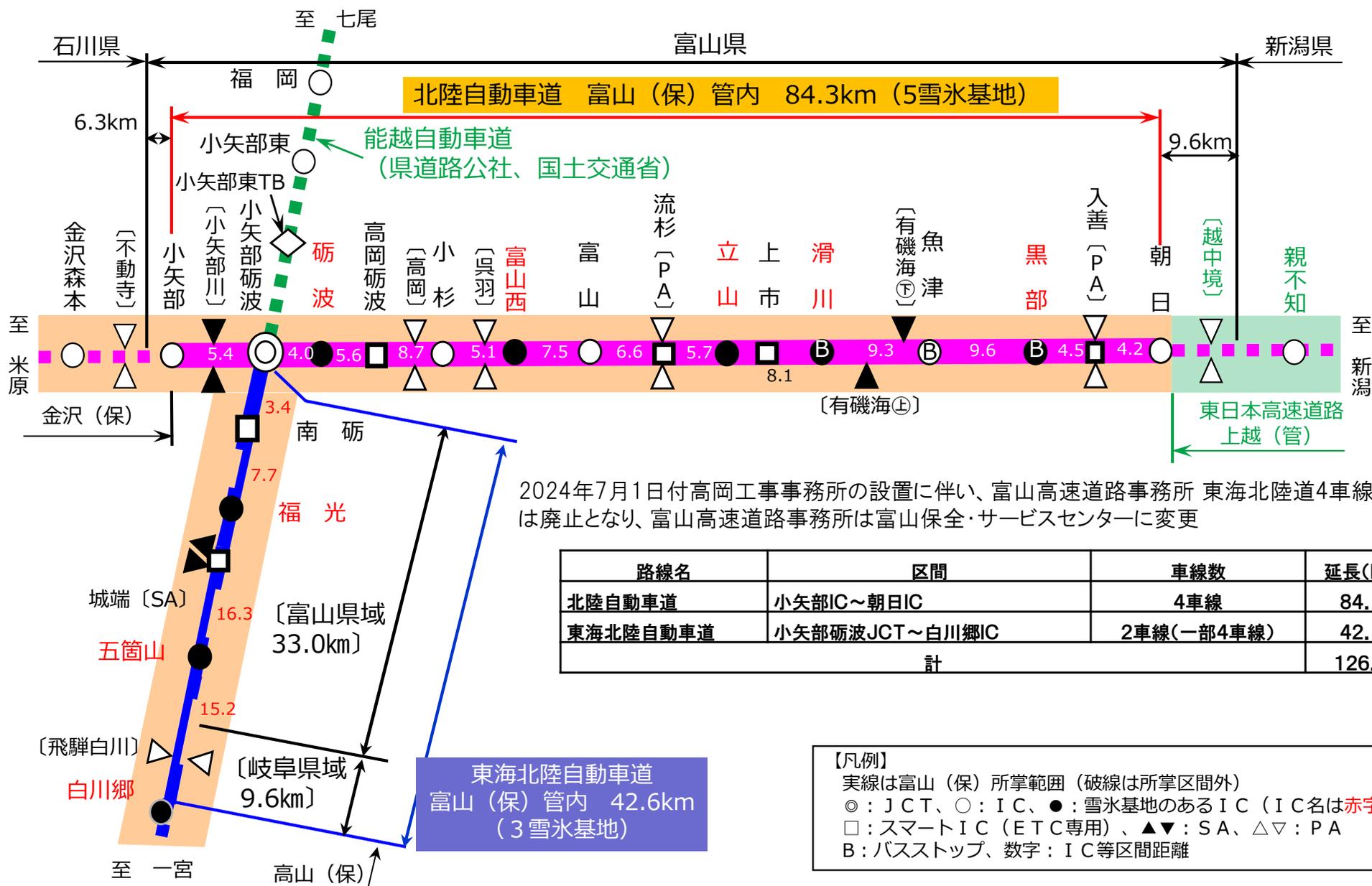
令和6年10月

中日本高速道路(株) 金沢支社
富山保全・サービスセンター



1. 富山保全・サービスセンターの概要(所掌範囲)

NEXCO中日本北端の事務所として富山・岐阜県内の高速道路約127kmの維持管理を担当



2. 雪氷対策概要

(1) 実施体制

雪氷対策期間	令和6年11月10日～令和7年4月15日〔157日間〕 ・北陸自動車道 11月15日～翌年4月15日 ・東海北陸自動車道 11月10日～翌年4月15日
対策本部	富山 I C 社屋内 防災対策室
雪氷基地及び 機械・人員	雪氷基地数 8 基地（北陸道：5、東海北陸道：3）
	作業機械数 122台、作業従事者244名

【参考：機械・従事者内訳】

道路名 都道府県	北陸道		東海北陸道				合計	
	富山県		岐阜県					
	機械	従事者	機械	従事者	機械	従事者	機械	従事者
除雪トラック	32	64	14	28	3	6	49	98
凍結防止剤散布車	13	26	5	10	0	0	18	36
ロータリー車	7	14	3	6	1	2	11	22
トラクターショベル	14	28	4	8	3	6	21	42
レッカー	2	4	2	4	-	-	4	8
自走式標識車	10	20	5	10	1	2	16	32
塩分濃度測定車	3	6	-	-	-	-	3	6
計	81	162	32	64	8	16	122	244

(2) 雪氷体制

体制	本部人員(最大)	主な作業	交通規制	備考
平常体制	1人	-	-	
警戒（散布）体制	4人	凍結防止剤散布	速度規制 50km/h、冬用タイヤ規制	
警戒（除雪）体制	5人	梯団除雪	速度規制 50km/h、冬用タイヤ規制	対策本部常駐
緊急体制	10人	-	通行止め	対策本部常駐
非常体制	事象に応じ招集	-	通行止め	対策本部常駐

非常体制:長時間の通行止など社会的影響が大きい場合

3. 管内における過去の大雪時大規模滞留事象(2021年1月9日～11日)

- 大型車のスタックを契機に、約200台の滞留が発生(当社管内では福井県でも1600台の滞留が発生)
- 災害対策基本法に基づく区間指定を行い、警察、自衛隊、富山県のご協力による物資配布、滞留後尾からのUターン等による車両救出及び除雪作業を実施



2021年01月25日 プレスリリース
 中日本高速道路における大雪時の「当面実施する対応策」について ~北陸道と東海北陸道での大雪による大規模な滞留車両発生を踏まえた再発防止~ より抜粋

- 当該事象を受け、対策方針NEXCO中日本「大雪時の当面実施する対応策」(2021.1.25)を発表し、「人命を最優先に、大規模な車両滞留を徹底的に回避すること」を大前提とした基本方針を策定し、取り組みを実施

4. 「人命を最優先とした大雪対応の強化」に向けた対策基本方針

- ◆ 国土交通省「冬期道路交通確保対策検討委員会」（2021.2）、近畿地整・NEXCO中日本「福井県集中降雪を踏まえた対応」（2021.1.25）、NEXCO中日本「大雪時の当面実施する対応策」（2021.1.25）、NEXCO中・西日本「新名神での大雪時の渋滞による滞留車両発生再発防止」（2023.2.8）、NEXCO中日本「NEXCO中日本における大雪時の対応策について」（2024.2.2）について、国、県、県警、市町村等ときめ細かく協議調整を進めるとともに、金沢支社としての基本方針を策定し、集中的に各種対策を実施

基本方針

「**人命を最優先に、大規模な車両滞留を徹底的に回避すること**」を大前提とし、大雪時において、安全な交通確保が困難な場合は、**予防的通行規制により短期集中除雪、早期解除**をめざす

《基本方針の実現に向け、リスク箇所を再点検し、対策重点区間を中心に、ハード・ソフト両面から様々な対策を実施する》

取り組み内容

- ◆ **車両滞留を徹底的に回避するとともに、発生後の迅速な解消に取り組む**
- ◆ **「人命を最優先とした気象急変時の緊急的なオペレーション」を確立し、安全・安心な高速道路を確保する**

I. 車両滞留の回避徹底、スタック車両を発生させない雪氷対策オペレーションの実施

- 前冬期雪氷対策業務の総点検及び諸改善・訓練（業務・作業内容、雪氷車両、設備配置）（染み出し、無降水凍結対応の検討）
- 予防的通行止め・並行国道等との同時通行止めの運用整理（開始準備・判断、集中除雪・早期解除等のタイムラインの検証）（同時通行止めにおけるUターン対応による本線渋滞リスク対応）
- 緊急的通行止め時の物理的閉鎖の迅速化（通行止め要員の前広な前進配置、簡易規制装置運用）
- 定期的な雪氷巡回に加え、気象急変にも対応した柔軟な巡回体制の構築（スタック車両発生の兆候を捉えるための重点巡回）（現場を走行する全ての関係者からの情報収集徹底）
- 通行止めにおいては、路面状況や今後の降雪予測などから、速やかな上下線同時通行止めの必要性の判断

II. 車両滞留発生後の早期発見・早期救出による迅速な解消、及び人命を最優先とした乗員保護

- 自力走行不能や事故・渋滞による車両滞留発生の正確な情報把握（カメラ増設・活用、巡回強化、モニター監視員の配置）
- 滞留車両の早期救助（1h内救出への作業手順、救出用車両の前進配置といつでも出動できる体制構築、中分開口部運用、支援要員配置）
- 乗員保護を実施する際は、人命を最優先としたやり方を考え、資機材・要員を最大限に投入（「タイムライン」に基づいた行動の徹底・お客さま支援物資運搬方法・電気自動車電欠対応の検証）
- 国・県、NEXCO東西等の関係機関との連携強化（タイムライン共有）
- 滞留車両の早期解消のため、あらゆるルートを探索し、各ルートからの救出活動を同時並行で実施（Uターン、後退、逆行、緊急開口部、雪氷Uターン路、スマートIC）

III. 事前広報とお客さまへの情報提供の強化

- 荷主やドライバーへの出控え広報強化（HP、SNS、ラジオ緊急放送、TVCMなど）
- お客さまへの現場情報の適時提供（SNS、みちラジを活用し通行止めや除雪作業、車両滞留の状況などリアルタイムな情報提供）
- 物流事業者や荷主企業への「徹底した不要不急の出控え」の訴求促進
- 区間ごとに定めた「通行止め要員等の事前配置基準」に達する予測が出た段階で、出控え・流入抑制のための呼び掛け（広報）の実施

5. ソフト対応【通行止め運用】

高速道路と並行する国道などとの同時通行止めの実施

- 同時通行止め : 一方の道路へ交通が集中することを防止するため、並行する道路を同時に通行止めを行う
- 予防的通行止め : 気象予測を踏まえて、強降雪の前に通行止めを実施し、集中除雪・早期通行止め解除を行う

【取組み内容】

- ・短期間の集中的な大雪により車両滞留が予見される場合には、**県・地方整備局・河川国道事務所といった各道路管理者と連携して、降雪、路面、交通状況等に応じて、躊躇なく高速道路と並行する国道などと同時通行止め（予防的通行止め）**を実施する。
 - ・**事故発生等により高速道路又は国道のどちらか一方が通行止めとなった場合も同時通行止めを実施**する。
 - ・並行国道と同時通行止めを行う場合、**通行止め端末ICで特別転回（Uターン処理）**を行うことが基本となるため、**お客さまへの情報提供や本線渋滞時の通行止め端末IC延伸**についても準備する。
 - ・大雪による通行止め時は、『**集中除雪**』により**早期通行止め解除**を目指す。
 - ・予防的通行止めを行う可能性について、**最大3日前から事前広報を実施**する。

(参考)同時通行止区間

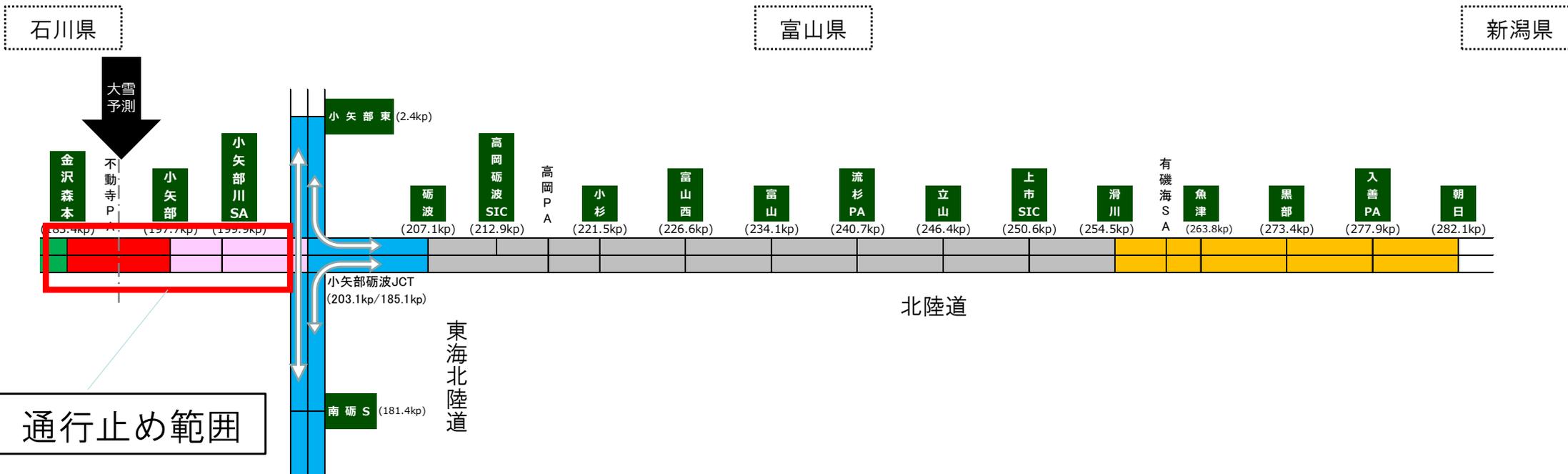
番号	高速道路				並行する国道				地域
	路線番号	路線名	自 (IC・JCT)	至 (IC・JCT)	路線番号	路線名	自 (IC・JCT)	至 (IC・JCT)	
1	E8	北陸道	金沢森本IC	砺波IC	R8	国道8号	小矢部市 桜町地先	津幡町九折地先	石川～富山県境
	E41	東海北陸道	福光IC	小矢部砺波JCT					富山県
			小矢部東IC	小矢部砺波JCT					富山県
2	E8	北陸道	砺波IC	滑川IC	R8	国道8号	高岡市四屋	滑川市稲泉	富山県
3	E8	北陸道	滑川IC	朝日IC	R8	国道8号 大光寺	魚津市住吉地先	魚津市友道地先	富山県
4	E41	東海北陸道	白川郷IC	福光IC	R156	国道156号	-	-	富山県

※上記区間以外においても予防的通行止めを必要に応じて実施

5. ソフト対応【通行止め運用(小矢部砺波JCTを端末とした通行止め)】

小矢部砺波JCTを端末とした運用により、能登方面、岐阜方面への交通を確保

県境付近で大雪に伴い通行止めを要する事象が生じた場合（小矢部IC以东で大雪が予測されていない場合）通行止め区間を金沢森本IC～小矢部砺波JCTまでとする



小矢部砺波JCT手前の流出可能インターにおいて、通常の情報板に加えてJCTから先が通行止めである（金沢方面へ向かえない）ことを、路側に設置した特設情報板も活用して幅広くお知らせするとともに、上越JCT手前の広域情報板なども含め、広域での迂回広報を行う併せて、国道との同時通行止めの場合には国道が通行止めであることもお知らせする

■ 情報板表示イメージ

北陸道
小矢部JCT-金沢森本
ユキ通行止め

■ 特設情報板イメージ

JCTから先
金沢方面通行止

富山石川県境
国道も通行止

5. ソフト対応【お知らせ・広報】

大雪に関する緊急発表が発せられたような場合には、最大3日前から通行止めの可能性などをお知らせ

タイミング（目安）	発表内容
大雪が予測される 3日前	<ul style="list-style-type: none"> ■ 大雪に関する緊急発表（気象庁）など大雪が予測される場合 ↓ ■ 大雪の影響により通行止めの可能性のある路線名・県のお知らせ 例） ●●道●●県
2日前	<ul style="list-style-type: none"> ■ 通行止めの可能性のある区間・開始時間帯をお知らせ 例） ●●道●●IC～●●IC（○日 午前・午後）
1日前 （午前中）	<ul style="list-style-type: none"> ■ 通行止めの可能性のある区間・開始時間帯をお知らせ 例） ●●道●●IC～●●IC（○日 ○時～○時）
通行止め開始3時間前	<ul style="list-style-type: none"> ■ 通行止めの可能性区間と開始時間予定のお知らせ 例） ●●道●●IC～●●IC（○日 ○時）
通行止め開始1時間前	<ul style="list-style-type: none"> ■ 通行止めの可能性区間と開始時間予告のお知らせ 例） ●●道●●IC～●●IC（○日 ○時） ※ 路面・降雪・交通状況、降雪予測を踏まえ、変更の必要がある場合は、通行止め開始1時間前までを目途に変更のお知らせを実施
通行止め開始時	<ul style="list-style-type: none"> ■ 予防的通行止め（開始）のお知らせ
通行止め解除時	<ul style="list-style-type: none"> ■ 予防的通行止め（解除）の解除

（大雪に関する緊急発表が発表されていた場合にあっても、気象急変、事故等緊急的に通行止めを行う場合にはこの限りではない）

5. ソフト対応【お知らせ・広報】

大雪に関する緊急発表が発せられたような場合には、3日前から通行止めの可能性などをお知らせ

【取組み内容】

- 各種媒体を活用し、**大雪が予測される3日前**から出控えや広域迂回などの情報を提供

《NEXCO中日本公式WEBサイト》

重要なお知らせ

大雪のため高速道路のご利用はお控えください。～通行止めの可能性があります～

1月2日(土)6時現在

大雪のため、1月2日(土)頃にかけて、NEXCO中日本管内の高速道路で、通行止めなどの規制が予想されます。【別紙のとおり】

・別紙 通行止めが予想される区間

不要不急のお出かけはお控えいただき、やむを得ず高速道路をご利用される場合は、冬用タイヤの装着とタイヤチェーンの携行、広域迂回ルートのご利用をお願いします。また、高速道路では一台でも自力走行不能車両が発生すると、長時間の渋滞や通行止めにつながる可能性があります。お出かけ前に、最新の気象予報や道路交通情報をご確認いただくとともに、早めのタイヤチェーン装着をお願いします。

なお、運送事業者および荷主企業の皆さまにあっては、今後の気象予報をご確認いただき、広域迂回のご検討や運送日を調整いただくなどのご協力をお願いします。

今後の交通への当社では、降雪情報を提供します
チェーン規制や

【凡例】

- 通行止めが予想される区間
- 通行止めが予想される区間の前後区間
- 通行止めが予想される区間の前後区間の前後区間
- 通行止めが予想される区間の前後区間の前後区間の前後区間
- 通行止めが予想される区間の前後区間の前後区間の前後区間の前後区間

※通行する区間においても通行止めの可能性があります。

関西⇄長野方面
広域迂回ルート

《報道関係者へのプレスリリース》

お知らせ

2021年12月30日
【14時00分現在】
中日本高速道路株式会社

大雪のため高速道路のご利用はお控えください
～やむを得ず高速道路をご利用になる場合は、広域迂回ルートをご利用ください～

12月30日(木)から1月1日(土)にかけて、強い冬型の気圧配置による大雪のため、当社管内の以下の高速道路の区間で、通行止めの可能性があります。お客さま自身の命を守るため、不要不急のお出かけはお控えください。やむを得ず高速道路をご利用になる場合は、冬用タイヤの装着とタイヤチェーンの携行、特に雪道を走行する際にはチェーン装着、広域迂回ルートのご利用をお願いします。お客さまには大変ご迷惑をおかけしますが、冬季交通確保のためご理解とご協力をお願いいたします。

【通行止めの可能性がある区間】

道路名	区間	通行止め開始見込み
E8 北陸自動車道	本之木IC～敦賀IC (上下線)	31日0時～6時
	長浜IC～本ノ木IC (下り線)	31日0時～6時
E27 舞鶴若狭自動車道	敦賀IC～武生IC (上下線)	31日6時～12時
	若狭美浜IC～敦賀JCT (上下線)	31日0時～6時

※通行止め開始見込みは、記載時刻の間に通行止めを開始する可能性があることを示しております。
※通行する区間でも通行止めの可能性があります。

【広域迂回ルート】

出発地および目的地	広域迂回ルート
関西方面⇄東北方面	E1名神⇄E1東名⇄O4圏央道

高速道路では一台でも自力走行不能車両が発生すると、長時間の渋滞や通行止めにつながる可能性があります。お出かけ前に、最新の気象予報や道路交通情報をご確認いただくとともに、早めのタイヤチェーン装着をお願いします。

なお、運送事業者および荷主企業の皆さまも、今後の気象予報をご確認いただき、広域迂回のご検討や運送日を調整いただくなどのご協力をあわせてお願いします。



<https://www.c-nexco.co.jp/>

報道関係者へのプレスと同時に関係機関、トラック協会、バス協会、荷主等へのFNXメールにて情報提供を実施

5. 人命を最優先とした大雪対応【ソフト対策：SNSの活用】

SNSを積極的に活用し、迂回情報などの情報を提供

【取組み内容】

- 各種媒体を活用し、**大雪が予測される3日前**から出控えや広域迂回などの情報を提供
- ⇒ 関係業界団体にアンケートを実施し、通行止め情報の入手方法として、『LINE』のニーズが高いことから、積極的に活用することで、さらなる広報強化を図っていきます。

《公式 Xアカウント》
※現在の「フォロワー」 約23,000人

《公式 LINEアカウント》
※現在の「お友だち」 約9,000人



ぜひ、登録の呼びかけをお願いいたします。

5. 人命を最優先とした大雪対応【ソフト対策：自社アプリによる情報提供】

「みちラジ」アプリを活用した正確かつタイムリーな情報提供

【取り組み内容】

お客さまの位置情報をもとに、事故・通行止めなどの情報を**個人のスマホに明瞭な音声でプッシュ通知するアプリ**を運用

- スマートフォンのアプリをダウンロード・起動していただくことで、運転中にスマホの操作不要で情報提供
- NEXCO中日本管内すべてでご利用可能
- 進行方向に応じた情報のみをお知らせ
- 日本語、英語、中国語（簡体字）、韓国語の4ヶ国語に対応



図1 画面イメージ



図2 音声案内および提供内容イメージ



【任意エリア一斉同報機能】：任意のエリアの車両に対する情報提供で、雪害での滞留、TN火災・事故等による滞留車両に対して提供を想定

⇒2023年度の雪氷シーズンから導入済み

・雪害時等で滞留車両が発生した場合にドライバーに緊急情報を提供
 ・手動入力した内容をメッセージ（90秒以下、600文字程度）として提供を想定



ぜひ、ダウンロードの呼びかけをお願いいたします。

5. 人命を最優先とした大雪対応【ソフト対策：自社アプリによる情報提供】

除雪NAVIによる除雪作業箇所のリアルタイムなお知らせ

除雪作業のため低速走行を行っている車両の位置情報をスマートフォンのアプリ「除雪NAVI」などによりお客さまに提供し、渋滞発生などの注意喚起を実施。

スマートフォンのアプリをダウンロード、またはパソコン専用サイトにアクセスすることで閲覧可能。

NEXCO中日本管内すべてでご利用可能。



<https://snowcar.vpis.jp/>
パソコンURL

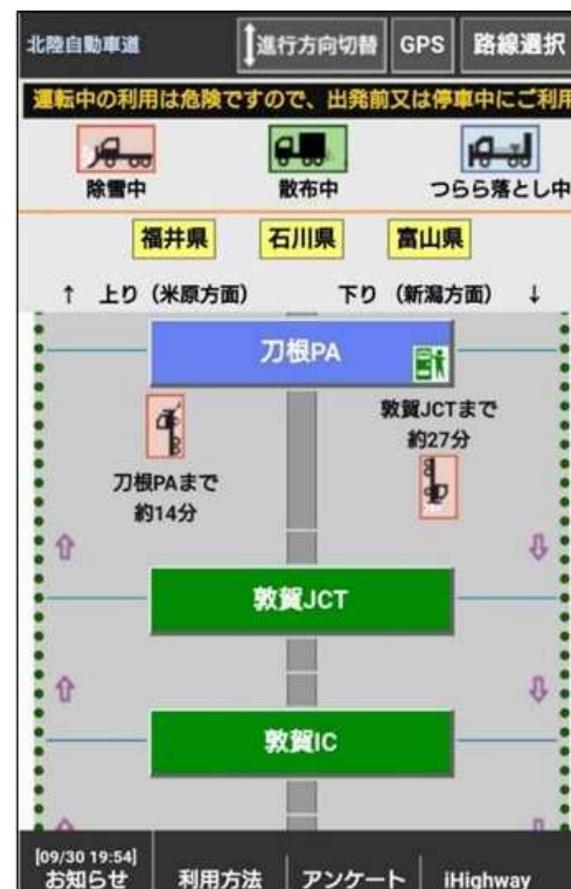


iphone(ios)



android

除雪NAVI 画面表示例



5. 人命を最優先とした大雪対応【ソフト対策：特設情報版による提供情報拡充】

本線情報版に加えて、現地状況に合わせて個別制御可能な特設情報版を設置

【具体的な対応策】

- ・本線情報版は交通規制や渋滞・落下物等の広くお知らせすべき事象を優先的に表示
→現地状況に合わせた情報や、大雪時の広報用の情報媒体としては活用できないことが多い
- ・本線情報版を補助するものとして、本線上の各IC流出部付近に特設情報版を設置（管内に69基設置（今年度2基増強））

■ 特設情報版の運用方針

- ・大雪予報の有無や通行止め事象等の状況により表示内容を変更
- ・滞留車両発生時の作業状況等の情報提供に活用

運用イメージ



5. 人命を最優先とした大雪対応【ソフト対策：マスメディアの活用(テレビCM)】

大雪の際には、冬期のテレビCMを緊急放送に差し替えて出控をお知らせ

➤ 雪氷期間中のテレビCM

通常気象時 : 冬用タイヤ装着など広告 (15秒×2種制作)

大雪降雪予測時 : 通行止め情報に緊急差し替え (受付可能な曜日・時間は放送局によって異なる)

①CM出稿期間

12月～3月中旬(約4か月間)

②CM出稿時間帯

1本/日以上、7時～24時の間
(コの字型※で出稿)

曜日	月	火	水	木	金	土	日
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							

※平日(6:00～9:00及び19:00～23:00)に、土日を加えた出稿型式。平日朝帯と帰宅後を想定した時間設定に、土日を加味することで、多く人に見てもらえる出稿型式。

≪テレビCM出稿対象放送局≫

放送エリア	TV局名
関東地区	テレビ朝日
東海地区	CBC
静岡地区	テレビ静岡
山梨地区	テレビ山梨
長野地区	長野朝日
富山地区	北日本放送
石川地区	石川テレビ
福井地区	福井テレビ

≪通常時(初冬期)≫

さ、出発…

ちょっと待った

えっ!?

お客様(ドライバー): 冬用タイヤ、チェーンの準備はしましたか?

雪が降ると片道道路では危険が増えるんです。

ですから、冬用タイヤの装着と、チェーンの準備を。

ですよねー。

≪通常時(厳冬期)≫

さ、出発…

ちょっと待った!

えっ!?

お客様(ドライバー): 突然の雪にご注意を!

冬の高速道路は備えあれば憂いなし。

冬用タイヤでもチェーンの準備を!

準備OKです!

≪大雪予測時(左記のCM差し替え)≫

差替素材① (15秒)

緊急のお知らせ
大雪による高速道路の通行止めが予測されています。

SE) ヴィンボン
NA) 大雪による高速道路通行止めが予測されています。

2日間以上の高速道路での立ち往生も発生

NA) 過去には2日間以上の立ち往生も発生

自分だけは「大丈夫」と思わないで

NA) 自分だけは大丈夫と思わないでください。

命を守るため 車での不要不急の外出はお控えください

NA) 命を守るため 不要不急の外出はお控えください。

差替素材② (15秒)

緊急のお知らせ
大雪による高速道路の通行止めが予測されています。

SE) ヴィンボン
NA) 大雪による高速道路通行止めが予測されています。

自分だけは「大丈夫」と思わないで

NA) 自分だけは大丈夫と思わないでください。

突然の大雪 2日間以上の立ち往生も

NA) 突然の大雪で、2日間以上の立ち往生も

命を守るため 車での不要不急の外出はお控えください

NA) 命を守るため 不要不急の外出はお控えください。

5. 人命を最優先とした大雪対応【ソフト対策：マスメディアの活用(ラジオ放送)】



大雪の際には、ラジオでの緊急放送により、出控え・荷主への呼びかけを実施

- 雪氷期間中のラジオCM（地区、気象状況に応じて素材を使い分け）
- 雪氷期間中のラジオCM
- 共通：CM出稿期間：12月～3月中旬（約4ヶ月）、出稿時間帯：平日及び土日祝7：00～19：00 通常気象時）

- ・降雪地区：東海、長野、富山、石川、福井の5地区
 素 材：「早めの冬装備」編、「冬用タイヤ装着・携行」編、「必ずチェーン携行」編の3素材
- ・非降雪地区：関東、静岡、山梨の3地区
 素 材：「早めの冬装備」編、「必ず冬用タイヤ装着」編、「ノーマルタイヤは危険です」編の3素材

大雪降雪予測時）生CM（生読み）による広報を実施。（受付可能な曜日・時間帯は放送局によって異なる）

2023年度は12/20～22、1/19、1/22～1/24、2/2、2/5に生CM実施。（2024年度からは20秒CMについて緊急差替対応可）

- JARTIC交通情報放送内において、出控え広報等を実施

《ラジオCM出稿対象AM放送局》

放送エリア	AM局名
関東地区	文化放送
東海地区	CBCラジオ
静岡地区	静岡放送
山梨地区	山梨放送
長野地区	信越放送
富山地区	北日本放送
石川地区	北陸放送
福井地区	福井放送

《生CM原稿》
 NEXCO中日本からのお知らせです。
 関東甲信地方の高速道路では、きょうからあすにかけてまとまった雪が予想されています。過去には高速道路上で、2日間以上立往生が発生しています。命を守るため、車での不要不急の外出はお控えください。なお、高速道路の利用が必要なドライバーの皆さまは、降雪予報のある地域を避けた経路選択するなど、ご理解ご協力をお願いいたします。NEXCO中日本からのお知らせでした。
 ※出稿している局やCMの秒数により内容は多少異なる

《差替用素材(20秒)》※差替素材を事前入稿済
 NEXCO中日本からのお知らせです。
 大雪による高速道路通行止めが予測されています。
 過去には2日間以上の立ち往生も発生。
 自分だけは大丈夫と思わないでください。
 命を守るため不要不急の外出はお控えください。

《JARTIC交通情報放送・テロップ広報》



- 北陸三県+滋賀県など12局にて、交通情報放送内で可能な範囲で出控え広報を放送
- JARTICホームページ(テロップ)への出控え広報も実施

5. 人命を最優先とした大雪対応【ソフト対策：関連団体と連携したお知らせ】

北陸経済連合会と連携したお知らせの実施

【取り組み内容】（昨冬期）

- ・北陸経済連合会のトピックス（ニュースレター）に、「大雪予測時の高速道路情報提供」について受信登録をお願いする記事を掲載して頂き、会員企業に広く周知して頂いた。（2023.12.01発行 No.339）



■ 中日本高速道路からのお知らせ
「大雪予測時の高速道路情報を提供します」
 間もなく本格的な降雪シーズンを迎えます。大雪予測時の予防的通行止め、その後の集中的な除雪による通行止め解除を確実に周知するため、大雪予測時における高速道路情報を直接お届けします。
 是非、受信登録いただき、荷主企業等の運行計画の見直しや取引先への配慮等にお役立てください。
 また、交通量の総量抑制が不可欠ですので、利用者の皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。
【詳細】 <https://www.c-nexco.co.jp/topics/1655.html>

※受信登録(アドレス登録)をして頂き、NEXCO中日本からの情報を配信する取り組み

◀ 北陸経済連合会トピックスへの掲載 ▶

6. 人命を最優先とした大雪対応【ハード対策:簡易な規制装置等の導入】

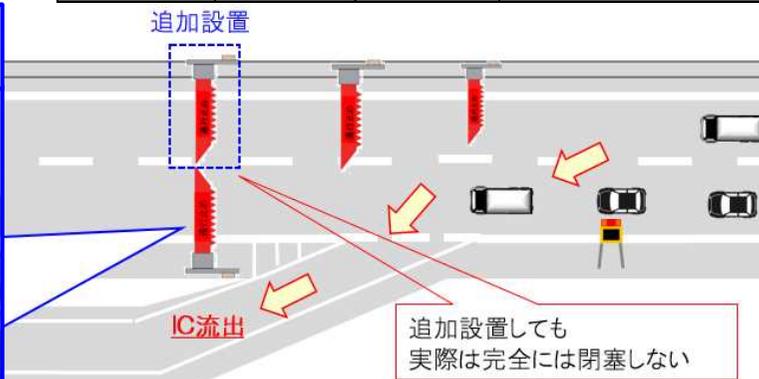
簡易な規制装置等による通行止めの区間内への車両流入抑制

【取り組み内容】

- ・通行止めを30分以内に安全に実施するため、過去の雪による通行止め実績を踏まえ、通行止め時の端末インター出口本線部に **簡易な規制装置（エア―遮断機）** を整備し、対策本部から遠隔操作にて速やかに物理的閉鎖を行います

2023年度 エア―遮断機使用実績
⇒ 計7回使用

路線名	使用場所	使用時期	備考
E8北陸道	武生IC④	12月17日	敦賀HSC通行止めに伴う閉鎖
	武生IC④	12月21日	
	小松IC⑤	12月22日	
	砺波IC④	1月23日	
	金沢森本IC⑤	2月5日	
E41東海北陸道	白川郷⑤	1月23日	トラフィックプロジェクター併用



北陸道 今庄IC④ エア―遮断機使用状況（2023年1月30日）

【参考】飛騨トンネル内には、トラフィックプロジェクターを設置し、通行止めをお知らせ

番号	道路名	上下線	施設名	通行止区間
1	北陸道	上り線	小矢部IC	金沢森本IC - 小矢部IC
2	北陸道	上り線	砺波IC	金沢森本IC - 砺波IC
3	北陸道	下り線	滑川IC	滑川IC - 朝日IC
4	北陸道	上り線	朝日IC	滑川IC - 朝日IC
5	東海北陸道	下り線	白川郷IC	白川郷IC - 福光IC
6	東海北陸道	上り線	福光IC	白川郷IC - 福光IC
7	東海北陸道	下り線	福光IC	福光IC - 小矢部砺波JCT

参考：管内には7か所設置



《路面投影》

6. 人命を最優先とした大雪対応【ハード対策：中央分離帯開口部の整備】

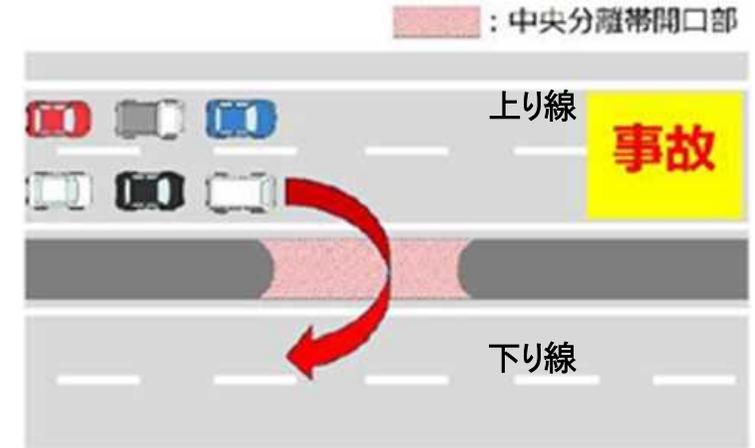
中央分離帯開口部整備による滞留車両の早期救出

【取組み内容】

- ・既存の中央分離帯開口部（脱着式ガードレール）の点検・改良に加え、着脱が容易で緊急時には人力で移動可能な滞留車両救出用中分開口部（鋼製移動式防護柵：レーンオープナー）を追加整備しています（管内には18箇所整備、既存の中央分離帯開口部と合わせて50箇所※）

（※点検・改良未了の既存中央分離帯開口部含む（点検・改良済みは25/32箇所））

《運用イメージ》



2023.10.26 北陸道 富山西IC～富山IC間
事故による通行止めの際にレーンオープナーを活用した滞留車両流出

6. 人命を最優先とした大雪対応【ハード対策：監視カメラの整備】

監視カメラによる自力走行不能車両の早期発見

【取組み内容】

- ・高速道路本線および一般道側接続道路の降雪状況や路面状況、交通事故やその他の原因による自力走行不能車両の発生などの交通障害を早期発見できるように監視カメラを設置しています
- ・名神での車両滞留を受け、対策本部でのモニタ監視を強化していきます



監視カメラ設置状況例



監視モニタの状況

【参考】管内の設置状況

路線	北陸自動車道	東海北陸自動車道	合計
台数	137台	173台	310台

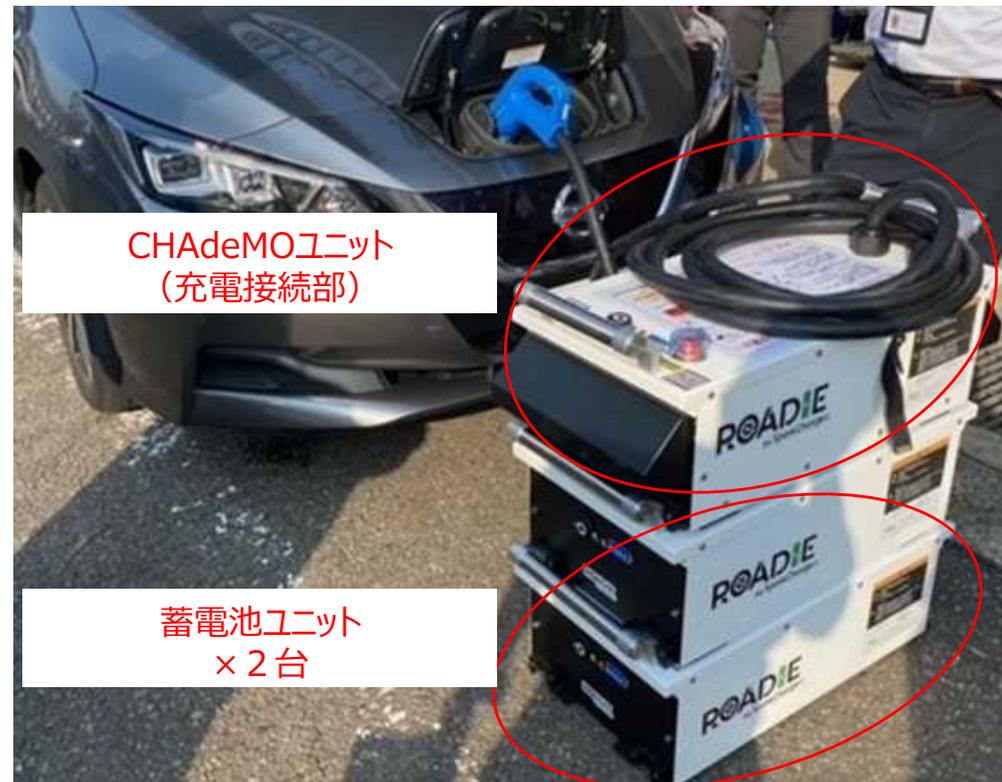
※東海北陸道はTN内カメラ140台を含む

6. 人命を最優先とした大雪対応【ハード対策:EV車への充電対応】

滞留車発生時の備えとしてEV車に向けた可搬式充電器及びポータブルEV用急速充電機を配備

【具体的な対応策】

- 大雪による滞留車が発生した際の備えとして、ガソリン車への燃料補給に加え、長時間滞留が困難なEV車に向けた可搬式充電器及び※ポータブルEV用急速充電機を配備した。
※2023年度に金沢支社内で1セット導入完了
- ポータブル急速充電器については、名神 関ヶ原地区で発生した大規模車両滞留時に、プッシュ型で彦根HSCへ応援を実施。



6. 人命を最優先とした大雪対応【ハード対策：落雪対策】

本線上構造物からの落雪対策

【取組み内容】

・トンネル坑口部、門型標識及び跨道橋、Nシステム等に雪庇が張り出し、落下の危険性が生じてきた時には、除雪車による誘導（先頭固定）又は簡易規制を実施し、除去作業を行います。

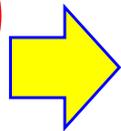
（通行車両の走行に支障とならないように、落雪の飛散に十分注意して作業します）

■ 落雪・つらら落とし作業による対策



本線通行止をせず、**低速誘導にて作業を行う場合もあります**
ご理解・ご協力をお願いいたします

・着雪が想定される東海北陸道の跨道橋には、各管理者と協議の上着雪防止シートによる着雪対策を実施（管内37橋に設置予定）



6. 人命を最優先とした大雪対応【ハード対策：定置式溶液散布装置】

降雪時に定置式溶液散布装置を用いて路面の圧雪を抑制し自力走行不能車両発生を抑制

東海北陸道 五箇山 I C～福光 I C間 上り線0.6km、城端SAランプ0.5km [2023年度までに整備済]



定置式溶液散布装置

6. 人命を最優先とした大雪対応【その他の対策：車両救出用重機の配備】

自力走行不能車両発生時に早期移動を行い、大規模滞留発生を抑制

雪氷基地や休憩施設などに、降雪状況に応じてトラクタショベルやレッカーを配備（最大21台）



6. 人命を最優先とした大雪対応【その他の対策:冬用タイヤ装着率調査】

関係機関と連携し、冬用タイヤ装着率の調査と結果公表を行い、早期冬用タイヤ装着を啓発

富山河川国道事務所、富山県及び中日本高速道路と共同で実施予定 ※時期調整中



道の駅福光での調査状況

富山河川国道事務所
Tokai Office of River and National Highway

富山県

NEXCO
中日本

記者発表資料
 令和5年12月15日
 配布：県政記者クラブ
 扱い：配布後解禁

富山県内の調査では、11%が冬用タイヤ未装着！！

～ 早めの冬用タイヤの装着とタイヤチェーンの携行をお願いします ～

○ 調査箇所、調査結果は下表のとおりです。

調査箇所	調査台数	調査結果	日時
① 国道6号 道の駅「福光」	452	冬用タイヤ未装着 11%	富山河川国道 2023年12月11日(月)
② 国道6号 道の駅「メルヘンおやべ」	361	冬用タイヤ未装着 11%	富山河川国道 NEXCO 2023年12月11日(月)
③ 国道41号 道の駅「福光」	91	冬用タイヤ未装着 11%	富山河川国道 2023年12月11日(月)
④ 国道304号 道の駅「福光」	452	冬用タイヤ未装着 11%	富山県 2023年12月8日(金)
⑤ E8 北陸自動車道(北陸道) 青森サービスエリア(SA)	404	冬用タイヤ未装着 11%	NEXCO 2023年12月8日(金)

○ 全体の冬用タイヤ装着率は89%であり、11%がノーマルタイヤでした。

○ 路面凍結や降雪時期のノーマルタイヤでの走行は危険です。
 ドライバーの皆様は早めの冬用タイヤ装着とタイヤチェーン携行のうえ、安全運転をお願いします。

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 富山河川国道事務所	はしもと よしお
おくしんまち	道路管理第一課長 橋本 嘉雄
〒930-8537 富山市奥田新町2番1号	TEL: 076-443-4722 (直通)
富山県 土木部 道路課 雪対策係長	かじかわ たかのり
しんそうがわ	梶川 隆則
〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号	TEL: 076-444-3315
中日本高速道路(株) 金沢支社 広報・CS課	かみのまちひがし
〒920-0365 金沢市神野町東170	TEL: 076-240-4936 (マスコミ専用)

国県NEXCO連名の公表資料(2023年度)